

福岡ひびき信用金庫との認知症予防セミナーの開催について

フコクしんらい生命は、7月17日（水）に福岡ひびき信用金庫、株式会社公文教育研究会（以下「KUMON」）とともに、黒崎ひびしんホール（福岡県北九州市）にて、「認知症予防セミナー ～脳の健康を保ち、イキイキ生活する秘訣～」を開催しました。

認知症予防セミナーについては、ニュースリリース『[信用金庫、KUMONとの「認知症予防セミナー」の共催について](#)』（2018年10月18日）をご参照ください。

開催概要

セミナーでは、認知症や脳に関する知識の解説に始まり、認知症がテーマのドキュメンタリー映画「僕がジョンと呼ばれるまで」の上映や家庭で出来る頭の体操などが、講師のKUMON学習療法センター 橋口健氏の説明のもと行われました。当日は、お客さま168名の方にご参加いただきました。

日程：2024年7月17日（水）

会場：黒崎ひびしんホール 大ホール
（福岡県北九州市）

主催：福岡ひびき信用金庫、
KUMON学習療法センター、
フコクしんらい生命保険株式会社

協力：仙台放送



脳の基本知識や加齢による物忘れと認知症の違いから、家庭で出来る認知症予防方法の実演をまじえて分かりやすく解説した講義でした。参加いただいた皆さまも一緒に声を出して楽しまれていました。



－福岡ひびき信用金庫－



創立 100 周年を迎えるにあたり新たなブランドスローガン「このまちがすべて このまちにすべて」を掲げ、次の 100 年に向けた一歩を踏み出し地域の皆様に笑顔にできる地域金融機関を目指し、邁進して参ります。

フコクしんらい生命は、認知症をはじめとした超高齢社会における重要課題に対し、さまざまな側面から取り組むべく「人生100年時代共創プロジェクト」を進めています。

今後も信用金庫をはじめとしたステークホルダーとの「共創」をベースに、新たな価値の創造、そしてより良い社会の実現に取り組んでまいります。

（参考：2019年9月13日ニュースリリース『[「人生100年時代共創プロジェクト」～認知症にやさしい地域社会づくりの一翼を担う～のスタートについて](#)』）